

TINY LINKER

短縮URL作成&アクセス解析CGI

<http://www.tinylinker.net/>

マニュアル

インストールから実行まで

分からないことや要望はお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先：info@tinylinker.net

件名は必ず「TinyLinker について」としてください。

それ以外の件名では迷惑メールになって誤って消してしまうことがあります。

目次

- TinyLinker のダウンロード
- サーバーとドメインについて
- 独自ドメインが取得できる業者
- TinyLinker 動作確認済サーバー
- 設置前のプログラムの修正
- 設置方法
- エラーが起きたら？
- さくらのレンタルサーバの場合（他サーバーでエラーが直らない場合）の設定
- 実行方法（管理画面へのログイン）
- 関連リンク（用語の解説など）

TinyLinker のダウンロード

■通常版

通常版は <http://www.tinylinker.net/> の専用フォームよりお申し込みいただき、折り返し送られるメールをご参照の上、無料ダウンロードしてください。

■Pro 版

Pro 版は <http://www.tinylinker.net/> よりご購入後に送られるメールをご参照の上、ダウンロードしてください。

サーバーとドメインについて

TinyLinker の設置にはサーバーとドメインが必要です。

TinyLinker はサーバーに設置します。個人、法人の方問わず、ほとんどの方はレンタルサーバーを利用することになります。

なぜドメインが必要なのかと言いますと、レンタルサーバーをお申し込みしても、URL が存在しなければアクセスできません。アクセスできなければ TinyLinker を使用することができません。URL に当たるのがドメインです。

レンタルサーバーには、あなたが取得したドメイン（独自ドメイン）を使って利用するプランと、サブドメインプランというような、独自ドメインが不要で、「〇〇〇.domain.com」というように、〇〇〇をあなたが決めて、domain.com は業者が指定するドメインを使用するプランです。

私がおすすめるレンタルサーバーのプランは、独自ドメインを使ったプランです。業者が取得しているドメインで使用するサブドメインを使ったプランでは、結局、業者がサービスを停止する可能性があり、作成した短縮 URL が削除されて使えなくなるリスクが残ります。一方であなたが取得した独自ドメインを使用すれば、レンタルサーバー業者がサービスを終了しても、別の業者のレンタルサーバーを利用すればいいだけなので、独自ドメイン=URL が使用できなくなることはなくなり、作成した短縮 URL が使用できなくなることはありません。

独自ドメインが取得できる業者

- ・ [ムームードメイン](#)

下記で紹介している、[ロリポップ](#)、[チカッパ!](#)、[heteml:へテムル](#)を運営している企業です。こちらで取得すると、[ロリポップ](#)、[チカッパ!](#)、[heteml:へテムル](#)を利用するのが簡単になります。

- ・ [VALUE DOMAIN:バリュードメイン](#)

下記で紹介している、[Xrea](#)、[CORESERVER. JP:コアサーバー](#)を運営している企業です。こちらで取得すると、[Xrea](#)、[CORESERVER. JP:コアサーバー](#)を利用するのが簡単になります。

どの業者で独自ドメインを取得しても、有料のレンタルサーバーであれば、たいていは利用できます。よくわからない時は、[ムームードメイン](#)で独自ドメインを取得して、レンタルサーバーは[ロリポップ](#)、[チカッパ!](#)、[heteml:へテムル](#)のいずれかを利用するのがいいでしょう。

TinyLinker 動作確認済サーバー

- [ロリポップ](#) (プラン：サブドメイン/独自ドメインプラン)
- [チカッパ!](#)
- [heteml:へテムル](#) (スタンダードプラン/ColdFusion プラン)
- [Xserver:エックスサーバー](#) (プラン：X10/X20/X30 プラン)
- [さくらのレンタルサーバ](#) (ライト/スタンダード/プレミアム/ビジネス/ビジネスプロ)
- [Xrea](#)
- [CORESERVER.JP:コアサーバー](#) (CORE-MINI/CORE-A/CORE-B)
- [100円サーバー](#)
- [お名前.com](#) (共用サーバー)
- [リンククラブ](#) (LHX)

※さくらのレンタルサーバには、別途必要な設定がございます。簡単な修正(分かれば10秒程度)をすることで、使用できます。ライトプランでは必要ありません。) 設定方法はこのマニュアル内の所定のページに書かれています。この設定をしないと、管理画面にはログインできますが、作成した短縮URLにアクセスするとエラーになります。

また、さくらのレンタルサーバに限らず、動作しないサーバーには、同様の設定を行うことで使用できるようになることが多々あります。サーバーに設置して動作しない場合には、この設定をお試しいただくか、当方にご連絡いただいて、設置代行を依頼してください。

設置前のプログラムの修正

■修正箇所は以下のとおりです。

ダウンロードしたファイルを解凍して作成されたフォルダ「t」の中にある「index.cgi」と「tinylinker.cgi」をテキストエディタで開いて以下の箇所（1行目）を修正します。

```
#!/usr/bin/perl
```

サーバー（プロバイダー）で定められた Perl へのパスに修正します。

※よく分からない方は、修正せずに実行できることが多いため、

一度設置した上で実行できるかどうかをお確かめください。

正しく設置しても実行できなかった場合、以下に修正して再度ご確認ください。

```
#!/usr/local/bin/perl
```

設置方法

※ディレクトリはフォルダのことです。

■サーバーに設置後のファイル・ディレクトリ構成は下記のとおりです。

[]内はパーミッションの設定値。777 は 707、755 は 705、644 は 604 にしても実行できます。

転送モード：「テ」はテキストモード(ACII モード)、「バ」はバイナリモードです。

```
public_html (トップページなどが入ったディレクトリ)

|
|-- t [755] (このディレクトリ名は自由です。ディレクトリ名を変更すると、URL が変更になります。)
|   |-- index.cgi [755] 「テ」
|   |-- tinylinker.cgi [755] 「テ」
|   |-- .htaccess [644] 「テ」
|
|-- lib [755]
|   |-- このディレクトリより下層にあるファイル全て [644] 「テ」
|   |-- このディレクトリより下層にあるディレクトリ全て [755] 「テ」
|
|-- lock [777]
|   |-- index.html [644] 「テ」
|
|-- template [755]
|   |-- このディレクトリより下層にあるファイル全て [644] 「テ」
|   |-- このディレクトリより下層にあるディレクトリ全て [755] 「テ」
|
|-- data [777]
|   |-- このディレクトリより下層にあるファイル全て [644] 「テ」
|   |-- このディレクトリにあるディレクトリ全て [777] 「テ」 (初期のインストール時には、ディレクトリは存在しません)
```

ホームディレクトリ (ここでは public_html ディレクトリとします) の下に、「t」ディレクトリ (このディレクトリ名は自由) 以下全てのディレクトリ、ファイルをサーバーにアップロードします。「t」ディレクトリは、ダウンロードしたファイルを解凍した一番上のフォルダに存在します。その後、上記を参考に、パーミッションを変更します。

サーバーにアップロードする FTP ソフト (「FFFTP」等) では、アップロードしたディレクトリ、ファイルには自動的にパーミッションが設定されます。変更しなければならぬと思われるディレクトリ、ファイルを赤く表示しています。

エラーが起こったら？

○管理画面へアクセスできない（ログイン画面を開くとエラーが表示される）

以下をご確認ください。

>>あなたがお使いのサーバーでは、CGI が使えますか？

>>ファイル・ディレクトリ構成は正しいですか？

>>ファイル・ディレクトリのパーミッションが正しく設定されていますか？

>>サーバー（プロバイダー）で定められた Perl へのパスを指定していますか？

○短縮 URL を開いても、エラーになる

以下をご確認ください。

>>ファイル「.htaccess」がサーバーにありますか？

>>ファイル「.htaccess」が「.htaccess.txt」となっていないですか？

なっている場合は、サーバーにアップロード後、名前を「.htaccess.txt」から「.htaccess」に変更してください。

上記でもエラーになるようでしたら、次ページ

「さくらのレンタルサーバの場合（他のサーバーでエラーが直らない場合）の設定」
をご確認下さい。

それでもエラーになるようでしたら、

お問い合わせいただくか、下記のようにご利用ください。

サーバーからファイル「.htaccess」を削除します。

もし `http://abc.com/t/` に設置し、ID「google」を作成して転送先 URL を「`http://google.com`」
とした場合、

`http://abc.com/j/?google`

`http://abc.com/j/index.cgi?google`

のいずれかへアクセスすることで、Google へ転送させることが可能です。

サーバーによってはどちらか片方のみが使用可能となります。

さくらのレンタルサーバの場合（他サーバーでエラーが直らない場合）の設定

さくらのレンタルサーバでは、以下の修正を行うことで使えるようになります。

ライトプランではこの設定は必要ありません。

この設定をしないと、管理画面にはログインできますが、作成した短縮 URL にアクセスするとエラーになります。

もし `http://abc.jp/t/` に設置した場合、`http://abc.jp/t/index.cgi` へアクセスしてください。初期設定の状態であるなら、[TinyLinker トップページ](#)へ転送されるはずですが。転送されなければ、管理画面へアクセスできない場合と同様のことを再度ご確認ください。転送された場合、ファイル「.htaccess」を編集していただく必要がございます。ファイル「.htaccess」をテキストエディタで開くと、次のように表示されます。

```
RewriteCond %{REQUEST_FILENAME} !-f
RewriteEngine on
RewriteRule ^$ index.cgi [L]
RewriteRule ^([0-9A-Za-z_-]+)?/?$ index.cgi?$1 [L]
RewriteRule ^([0-9A-Za-z_-]+)??.html?$ index.cgi?$1 [L]
```

もし `http://abc.com/t/`（または `http://www.abc.com/t/`）に設置した場合、次のように書き換え、サーバーへアップロードし直してください。

```
RewriteCond %{REQUEST_FILENAME} !-f
RewriteEngine on
RewriteBase /t
RewriteRule ^$ index.cgi [L]
RewriteRule ^([0-9A-Za-z_-]+)?/?$ index.cgi?$1 [L]
RewriteRule ^([0-9A-Za-z_-]+)??.html?$ index.cgi?$1 [L]
```

3行目に「RewriteBase /t」が追加されています。

※ 「Base」と「/t」の間にはスペースが含まれます。

※ `http://www.abc.com/a/`に設置した場合は、「RewriteBase /a」を3行目に追加します。

実行方法（管理画面へのログイン）

もし「<http://abc.com/t/>」に設置した場合、「<http://abc.com/t/tinylinker.cgi>」へアクセスします。

パスワードの入力を求められますが、初期設定では「password」でログインできます。

必ず、CGI 設定よりパスワードやその他の設定を変更するようにしてください。

関連リンク（用語の解説など）

解凍・・・「Kent Web」を参考にしてください：（[書庫ファイルの解凍方法](#)）

エディタ・・・「Kent Web」を参考にしてください：（[エディタについて](#)）

FTP 転送・・・「Kent Web」を参考にしてください：
（[Windowsで行う FTP 操作](#)）（[Macで行う FTP 操作](#)）